

「鴻門の会」テスト問題 〈第一段落〉

【一】本文について、設問に答えよ。

沛公、旦日従百余騎、来見項王。至鴻門、謝曰、「①臣与②將軍戮力而攻《》。將軍戰③河北、臣戰河南。然④不自意、能先入関破秦、得復見將軍於此。今者有小人之言、⑤令將軍与臣有郤。」

項王曰、「此沛公左司馬曹無傷言之。不然、籍⑥何以至此。」

問一 次の漢字の読みを、送り仮名も含めてひらがな（現代仮名遣い）で答えよ。

①然 ②不然

問二 傍線部①「臣」・②「將軍」はそれぞれ誰を指しているか。該当する人物を本文から抜き出せ。

問三 《》に入るべき王朝名を漢字で答えよ。

問四 傍線部③とは、具体的に何か。漢字二字で答えよ。

問五 傍線部④とあるが、

(1) 解釈として適切なものは次のうちどれか。

ア 自分の意志がなかったということ。

イ 自分では思いもよらなかったということ。

ウ 自分の考えが甘かったということ。

エ 自分では絶対にできなかったということ。

(2) 何が「不自意」だというのか。該当する部分を探して、はじめと終わりの二字（文字のみ）を抜き出せ。

問六 傍線部⑤を現代語訳しなさい。

問七 傍線部⑥とあるが、「至此」の指示内容を明らかにした上で、現代語訳しなさい。

問八 本文の出典と作者を漢字で答えよ。